

低気圧と前線による大雨に伴う災害に係る  
第2回災害対策本部員会議での知事の主な発言

1. 会議冒頭の発言

- 奥能登地域を中心に記録的な豪雨となり、大きな被害が発生している。
- 残念ながら、1名の方がお亡くなり情報が入っている。心よりご冥福をお祈りする。
- 既に、能登6市町に災害救助法を適用し、自衛隊及び緊急消防援助隊の派遣を要請した。
- 林官房長官や松村防災担当大臣にも直接、状況を報告し、必要な支援をお願いした。
- 現在、消防、警察、自衛隊が連携し、人命救助、安全確保に取り組んでいただいている。
- 仮設住宅も含め、住宅の浸水被害が発生するほか、孤立集落も発生している。
- 坂口輪島市長や泉谷珠洲市長から物資の支援要請を受けた。今晚、物資拠点で積み込みを行い、翌朝、珠洲市、輪島市の物資拠点に向かう。
- 引き続き、被災者の状況を把握し、物資支援などに万全を期してほしい。
- 広範囲に土砂崩れによる通行止めが発生している。引き続き、被害状況の把握と復旧への準備を進めてほしい。

## 2. 会議最後の発言

- 能登地域の雨のピークは明日未明と予想される。明日まで雨が続く予報となっており、引き続き、能登地域では最大級の警戒が必要である。
- 繰り返しになるが、人命救助を最優先に対応すること、また、孤立地域については状況を把握するとともに、物資支援などの万全を期すこと。
- また、被害の発生を覚知した場合、速やかに危機対策課へ通報できるよう、各部局において連絡体制を24時間体制とすること。
- 輪島市内に通じる道路が全て通行止めとなっている。引き続き、状況把握に努め、早期の啓開に向けて万全を期すこと。
- 各市町、防災機関と連携し、県民の安全確保に万全を期すこと。
- 加賀地域についても、明日早朝から激しく降る可能性があるとの予報であり、注意が必要である。
- 携帯電話が繋がらない地域が増えているので、関係機関と連携し、通信環境の確保をお願いしたい。
- 3連休の初日にこういう状況となった。インフラ等復旧の途上にある被災地がダブルのダメージを受けたことになっている。

改めて、職員には、緊急非常事態を宣言する。奥能登の

輪島市、珠洲市、能登町への、職員の派遣も含めて検討して、被災市町のバックアップ体制をお願いしたい。

- 県民の皆さんには、命を守るための避難行動を早めにとっていただきたい。避難所の開設について、市町の皆さんをお願いしたい。
- 次回の災害対策本部員会議は、明日の午前中に開催する予定である。